

河内小ニュース

平成 26 年 12 月 2 日(火) 第 17 号

2 学期も残りわずか

早いもので、2 学期も残り 3 週間になりました。インフルエンザにかかった子も出ましたが、これからの期間かせなど引かないよう体調面に気をつけさせながら、残りの間、学習のまとめを中心にすすめてまいります。

右の写真は、クリスマスが近くなったということで、学校評議員の柳田直壽さんがリースを学校に持ってきてくれましたので玄関に飾りました。御来校の際は是非ご覧下さい。



楽しかった全校集会

11月13日(木)3校時に児童会主催の全校集会が行われました。まず、「ステレオゲーム」をしました。これは、3人の子が一齐に1文字だけ声に出し、3人の言っている文字から言葉を見つけるというものです。運動会のリレーのチームごとに競いました。意外と同時に言われると分からないものでした。

次に「全校かくれんぼ」ということで、校舎の2,3階を使って「かくれんぼ」をしました。3分間で隠れ、鬼が5分間探しました。10人くらいが見つからずに隠れ通すことが出来ました。

最後に感想発表を行いました。5年生以上の児童に対して準備



や楽しいゲームに感謝する発表もありました。↑ ゲームの説明をする子ども達

防犯教室

11月12日(水)、3校時に防犯教室を実施しました。家庭科室から不審者が侵入したという想定で、非常ベルを鳴らし、体育館に避難しました。「お、か、し、も」を守って避難できました。体育館では、スクールサポーターの鈴木さん、補導員の上杉さん、逢瀬駐在所の阿部さんよりお話をいただきました。やはり、登下校以外でも出かけるときは防犯ブザーを身につけることが大切であるということでした。



実際に不審者がきたらどうするのか、やってみました↑

ガラス出前講座

11月18日(火)、3,4校時に5・6年生が西部工業団地のAGCエレクトロニクスから来ていただき、ガラスについての勉強をしました。はじめ、ガラスの特性やいろいろなガラスについてお話を聞きました。その後、ジャムの瓶にガラスの粉でできた特別な絵の具で絵を描き、世界で一つだけの瓶を作りました。



この様子は11月20日の福島民報にも掲載されたのでご存知の方もおられるかと思います。

↑ ガラスについての話を聞く子ども達

ひとこと 先日、サッカー日本代表チームのシェフをしている本県出身の西芳照さんのお話を聞きました。西さんによると、Jリーガーやその奥さんは栄養士の先生から普段の食事について指導を受けていること、中村俊輔選手が野菜をたくさん食べるのを見て他の選手も食べるようになったことなど食事の大切さについて話されました。また、子ども達の食育は親次第ということでした。

校庭の放射線量

0, 119 μSv

